



国際ロータリーテーマ

ロータリー：
変化をもたらすロータリー：
変化をもたらす

Vol.51 第2496回例会

2018.6.7

今年度会長テーマ

行動すれば何でも出来る! 希望を持って取り組もう!

■司会：大仁田会員



■点鐘：石山会長

- 国歌：君が代
- 合唱：ロータリーソング
「我等の生業」
- ◆ソングリーダー：
野澤(厚)会員



■会長挨拶

石山会長

- ①友好都市インデペンデンス市40周年記念式典に出席(6/9)
- ②昨夜の「現新年度合同理事役員会」報告・5月の収支明細報告了承・インタークト(3万円)協力金了承・都立東村山高校インターチェンジ受け入れ承認(7/23~8/3)・2018-19年度夏の家族親睦移動例会事業計画趣意書提出(8/24)・少年団育成資金:産業祭り67700円+「社会奉仕」32300円で、交通と消防の各5万円ずつ贈呈(本来は3月末迄に)・「東村山歩こう会」の収支報告51,582円)を会員増強費から対応了承・「現次年度会長幹事慰労激励会」7/5(木)「割烹あづま」・榎本弘容様の入会式:6/28の例会で実施予定(入会金+会費)。事業計画趣意書を必ず事前に提出すること



■幹事報告

岩原幹事

- 東京福生RC: 第30回多摩分区交流会若手の会
6/18(水) 19:00 「鮓処長樂」
- 東京小平RC: メールアドレス変更
【新】office@kodaira-rc.org
- 東京葛飾東RC: 例会場時間変更 7/4(水)～
例会日第1・3・5週(水) 須田(日本料理) P無し

■出席報告

鈴木会員

- 会員数: 30名
- 欠席: 3名
- 本日の出席者: 26名
- 出席率: 89.66%
- 前々回出席率(修正後): 92.86%



■ニコニコBOX

石嶋会員



- 皆出席(12回目):
- 令夫人誕生日月:

田中会員

- 会員誕生日月:
- 清水会員

◆石山会長・岩原幹事: 本日のクラブ協議会よろしくお願ひいたします。昨日の本年度最後の理事役員会、お疲れ様でした。皆様ご協力ありがとうございました。

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／中條 基成

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

- ◆野澤(秀)会員：西武園月例コンペでエイジシートを達成しました。感激! 感激!
 - ◆小町会員：本日は一年を顧みての発表です。代読が多いですがよろしくお願ひいたします。
 - ◆中丸会員：野澤さん、エイジシートおめでとうございます! 「歩こう会」実行委員長の皆様ご苦労様でした。
 - ◆清水会員：「歩こう会」お疲れ様でした。
- 合計：16,000円 ●累計：1,309,000円

■資金贈呈のお礼の言葉

■権澤会員



東村山消防少年団は、今年3月「総務大臣賞」を受賞しています。宇島団長は「優良指導者」として表彰されている。

■委員長報告

■金子研修委員会委員

「ロータリーの友」6月号記事の推薦記事について。44P「30年前の寄贈品をメンテナンス」、「未来へつなぐたすき 中学生に職業講話」、「職業奉仕と国際奉仕を融合させた出前講座」、横36P「日本ロータリー会員数」2580地区・70クラブ・3083人。34地区全体89,335人。P24「米山梅吉は本年生誕150年を迎えた」、P18「タイでであった2人その忘れない涙」、P11全国の植樹活動(稲城RC)、P6「ロータリーの目的」。



■相羽会員

「野澤秀夫会員の出版記念」の会合について→7月20日「たきび」



■北久保「東村山歩こう会」実行委員長

「事業報告書」の配布。「ますも庵」のおつり返却女性に2000円。



■卓話「一年を顧みて」(五大奉仕委員長)

■司会：岩原幹事



■田中クラブ奉仕委員長

今年度はクラブ奉仕委員長を務めさせて頂き、石山会長年度を無事大役を務められましたことをお慶び申し上げます。石山会長、岩原幹事、大変お疲れ様でした。一か月残っていますので気を引き緩めることなく、又、次年度も絶大なるご協力をお願い致します。

野村例会運営、小町プログラム、中條クラブ管理委員長、村田会員増強委員長、赤木会員研修委員長、五大奉仕の委員長、会員の皆様おひとりお一人の労をねぎらい感謝申し上げます。最近、また呑む機会が増えて、次年度一年間体力が持つかと心配しています。RCに入って駅伝部が出来、40年ぶりに走った駅伝。當麻バスト会長さんの応援、「死ぬ氣で走れ」苦しかったことを今でも忘れません。死ぬかと思いました。今、東村山で流行っている言葉「死ぬ氣で頑張る」は、自分の言葉ではなく、當麻さんの言葉ですのでお忘れなく。苦しかった初心を忘れることなく、次年度は死ぬ氣で頑張りますので、今年度同様、ご支援ご協力を切にお願い致します。

■野村例会運営委員長：小町委員代読

今年度例会運営は委員全員で例会に対応すべく司会・出席・CD担当を当番制にしたが、担当であることに気が付かない委員もいて機能しなかった。例会運営委員としての自覚が希薄だった。出席率の低い委員には前日あたりに連絡したがやる気を出させるのは上手くいかなかった。でも、期間中二人の増員をして頂き会場に一番乗りで設営して頂き頑張ってスマーズに開会できることは、何よりです。また、委員以外の会員が早くから来て設営して頂いたことは大変ありがたかったです。活動方針として、出席率向上を目指すを掲げたが、一般会員の出席率を追う前に自分の委員会の出席ばかり考えていました一年でした。

■小町プログラム委員長

活動方針として、ロータリー・人生・そして地域社会明るく楽しい希望が持てるよう例会を企画するということで、4つの事業計画を立てて取組ました。例会数は45回、ガバナー公式訪問・地区大会・TRC・合同例会。それぞれ意義のある内容でした。家族親睦移動例会においては中條クラブ管理委員長の基、「7月柏崎の花火大会」、「12月クリスマス」「6/21鎌倉・横浜」。外部の方招聘の卓話12回、中でもスマイルジャパン床亞矢可さんの卓話が良かった。ボランティアを通した「出会い一つなかり」東村山高校佐藤教諭の話。東洋運動学の源真里様。振込み詐欺の手口解説の中澤警察署長。今年度は平野、鈴木、石嶋会員の入会式。更に榎本様の入会が予定ということで、素晴らしい。毎回の例会を支えてくれた例会運営、クラブ管理の皆様に感謝申し上げます。著名の方の卓話が無かった点は反省です。



■中條クラブ管理委員長：野澤厚子副委員長代読

- ・7/6新旧会長幹事激励と慰労会開催「義(東村山店)、細瀬一男名誉会員参加。
- ・7/26、27夏の家族親睦移動例会、「ぎおん柏崎花火大会」、「柏崎東RCからの卓話」、「柏崎刈羽原子力発電所見学」。樺澤会員のふるさと長岡での観光と解説、米山奨学生を含む22名の参加。新潟県中越地震の10年目に当たる年度の花火大会は、快晴の見事な夕陽の後、尺玉100発同時打ち上げや4尺玉3連発など東京では観ることの出来ない規模での開催で想い出に残ることになりました。
- ・12/14「クリスマス家族親睦移動例会」。25名が参加。「梅田英伸とドンドンパンパーズ」、「吉澤紀子・田中澄子さんのライブ」、「石山会長岩原幹事の物まねコント」、「野澤会員のマジックショー」、北久保会員ご夫妻の「麦畑パート2」、「チームクレオバトラによるフラガール虹を」、「野澤礼子夫人の川の流れのように」、「野村委員長と例会運営委員会によるみんなで手をたたこう」、「田中幸子夫人によるサンタワマー」、「中條バンド」、最期に全員で「上を向いてあるこう」の合唱で盛り上がりました。
- ・1/11「新年親睦会」では、金子バスト会長の瑞宝双光賞叙勲受賞祝いも行い記念品の贈呈をしました。
- ・6/21には、「春の家族親睦移動例会」を開催します。

ほかに、「新入会員歓迎会」や「歩こう会の報告」も親睦事業として担当します。また、会報の作成と盛沢山な委員会でしたが、委員会をクラリネットで重ねることにより一体感をもって事業に取り組めたことが一番うれしく引き継ぐべき事項だと思います。

■村田会員増強委員長：中丸会員代読

積極的に活動しました。本年度3名の、平野会員、石嶋会員、鈴木会員が入会しました。本年度に限らず会員の増強には多様な会員が集まるために当クラブのイメージを高めながらこれからも積極的に地域に於いて会員情報提供をしていきたいと思います。

■中丸国際奉仕委員長

- ・今年度はトロントで6/24～27迄2018年国際ロータリー年次大会が開催。アンケートの結果、個人参加とさせて頂きました。
- ・会長テーマの「行動すればなんでもできる!希望を持って取り組もう!」の通り、日台親善会議(3/1)、バギオ訪問(2/9～10)、日韓親善会議に積極的に参加しよう目標に取り組みました。アンケートの結果、日台親善会議は希望者も多く、実現の運びとなりました。令夫人を含め16名の参加で台湾を訪れ、交流を深めることができました。

皆さまのご協力とご参加、誠にありがとうございました。

■山本ロータリー財団委員長：中丸委員代読

今年度は、クラブの皆様に寄付金の主旨を理解して頂き、自発的な寄付をお願いした結果、全員のメンバーにより、満額ではありませんが皆様に寄付して頂けました。感謝致します。次年度も引き続きR財団へのご寄附をお願い申し上げます。

■町田米山奨学委員長

今年度のクラブ命は、外題学問のように感じて鳥兎忽々(ウツウソウ)という言葉がございますが、大変長く感じた一年でした。今年度の米山奨学委員会にあたりまして、「米山功労者」として、中でも野崎会員には12回目のメジャードナーとしてご寄附を頂きましたこと感謝申し上げます。それと、米山奨学委員会で台湾からお迎えした陳均欣さんのカウンセラーとして樺澤会員には多大なるご負担をして頂き感謝申し上げます。



■野澤青少年委員長

・ローター アクトの地区大会(6/2)に参加してまいりました。2580地区では、沖縄を含めて17クラブしかローター アクトを受け入れていません。ちょっと上のクラスで増えたということを聞きまして少し安心しました。



当クラブでも以前(1968年度～1991年度)は受け入れていましたが、今は無くなってしまって残念です。包括委員会で「青少年交換委員会」がありますが、今年度は受け入れの年ではありませんでした。清水委員長は「何もないです」ということですので、「何も無かったこと」を報告させて頂きます。

・地区的青少年交換委員長をさせていただきましたが、多摩分区でも6年に一度しか回ってきません。「来年はお宅の番ですよ」とご説明に行くと、「そんな制度が有ったんですか」などというとんでもない返事が返ってきました。

これは、無理もないですね。間の空白の年には、会長幹事さんでさえ全く知らないこともあります。我がクラブも、今空白の年になっています。ですので、会長幹事さんは案内が来ますので、地区のほうに出て勉強してみるのも良いと思います。

・毎年地区の青少年交換委員会は、RIの常設プログラムの4つの青少年育成事業の支援と協力を各クラブに対して行っています。今年度は、新たに高校生のインターンシップ事業(職場体験)の支援を提唱しました。当クラブでも早速に都立東村山高校より依頼があり、夏休み期間中に約30名の学生を11の会員事業所に協力を頂きまして受け入れを実施しました。このことは、地区の開催した体験発表会でも、当クラブも紹介され、高い評価を頂きました。下半期では、例会の場を通じてRI常設の4つの青少年育成プログラムの研修を予定ましたが、機会が得られず、私の自主研修としてこのプログラムのおさらいを纏めてみました。(資料あり)

■樺澤宜野湾RC友好委員長

副委員長に當麻会員、委員に町田会員にお勤め頂きました。2/21の地区大会(京王プラザホテル)のあと、新宿プリンスホテル25階「フーガ」において懇親会を行いました。宜野湾RCから白間友好委員長ほか6名の皆様、当クラブからは20名の大勢の会員にご参加頂き、更に、台湾からのロータリアンが数名参加されて、なんとか懇親の絆はつなげられたかなと思っております。宜野湾RCとは、平成2年5月に友好クラブとして手を結び、再来年は30周年の記念すべき年になりますが、30年の歳月を振り返りますと、古いなじみの会員が少なく寂しくなり、年の流れを感じました。

■閉会点鐘：石山会長